

わだ市議プレス Vol.4

松本市議会議員 太田まさのり 後援会会報

令和7年夏号



松本いいね♡を
一緒に増やしましょう！

発行責任者 吉田 義建

【太田まさのり事務所】〒390-1242 長野県松本市和田1693-3

TEL 090-3343-6626 FAX 0263-47-6344

E-mail: ota-m@tg.commufa.jp

URL https://ota-masanori.com

議員活動三年目を迎えて

市議会議員 太田まさのり

市議会議員となり夢中で駆け抜けた二年が過ぎ、一期目も任期の折り返しを迎えました。地域の皆様方に支えていただき活動が出来ますことに、改めて御礼を申し上げます。

令和七年度 一般会計予算について

二期目の臥雲市政は、松本の未来をデザインする「三ガク都のシンカを日常に」を掲げ、令和七年度一般会計当初予算では前年度より48億5千万円を増額

して積極的な予算編成となっています。第11次基本計画最終年として別表のとおり5つの分野に重点的に配分をし、スピード感を持って取り組んでいます。

女性や若者に選ばれ結婚・出産が安心してできるまちを目指す「人口定常化戦略」、ぐるっとまつもとやAIオンデマンド時代に即した交通環境充実に向けた「新交通戦略」、中心市街地の再設計・再活性化に取り組む「市街地活性化戦略」、脱東京一極化として市内の拠点機能を強化する「地域拠点戦略」、再生可能エネルギーの普及やデジタルシティの推進を図る「グリーン・デジタル戦略」、さらに「国際文化観光都市」の実現に向けて、

松本の魅力を高める取組みに進めています。

私も直面する課題の一つ一つを監視してチェック機能を果たすとともに、今年度は総務委員会の一員として政策立案をしてまいりたいと思います。

令和7年度 当初予算案
「三ガク都のシンカ」を日常に

一般会計 1103億6000万円（前年度比:48億5千万円増）

【5つの重点戦略】

重点戦略	事業数	予算額
① 人口定常化戦略	51	18 億 5065 万円
② 新交通戦略	28	17 億 522 万円
③ 市街地活性化戦略	36	10 億 8133 万円
④ 地域拠点戦略	17	10 億 431 万円
⑤ グリーン・デジタル戦略	24	10 億 6047 万円
合 計	156	67 億 198 万円

空港対策委員会 副知事を訪ねました。



空の玄関口である信州まつもと空港は、昨年ジェット化開港30年を迎えました。コロナ禍後は利用者が約26万人で推移しており順調な回復をみせています。

県では将来の航空需要の増加を考慮し、定期便の発着枠拡大を地元4地区（今井、神林、笹賀、和田）に対し事前協議の申し入れをしています。現在定期便は福岡、神戸、北海道方面の4路線で協定による12便ですが、夏場は大阪線の2便もあることから、地元では暫定的に14回の離発着を認めています。

就航先の福岡空港や神戸空港では滑走路増設等の拡張工事が進行しており、今後は沖縄線など新たな路線も視野に入れ、離発着回数を20便まで拡大し確保

をしていきたい考えです。4月25日、地元4地区空港対策委員会では県庁に新田副知事、村井交通政策局長らを訪ね、将来20便に変更するにあたり、騒音対策、安全運航、恒久的な地元振興策などについて、それぞれの委員長が直接地元の要望を伝え、懇談をすることができました。副知事からは「地元の要望を真摯に受け止め寄り添った対応をしたい」との回答がありました。和田地区は飛行ルート直下でもあり、騒音も深刻な状況です。しかし地域の発展のためには時間をかけて慎重な審議の後、騒音対策・安全運航等、地元の要望を条件に共存が大切ではないかと思っています。



前列中央 新田副知事

二月定例会一般質問



- ・町会のデジタル化について
 - ・公民館と多様な地域活動
 - ・止まらぬ読書離れについて
- 以上三題について45分をかけた質問し、町会のデジタル化推進に特化した補助金制度の創設等を引き出すことができました。松本市議会HPの会議録検索でご確認いただけます。

一議会改革度全国四位

早稲田大学より公表された「議会改革度の最新調査」によると、数ある自治体の中で松本市議会は全国で4位、人口20万人以上の62ある中核市では1位と、大変高く評価をされました。議員定数は31名（欠員1）で、女性議員12名が活動しています。



松本市議会HPより

後援会の総会が開かれました。

去る4月19日に40名近い後援会関係者にお集まりいただき、盛会のなかで二年間の活動を振り返る市政報告会を開催しました。皆様から激励の言葉をいただき、地域の抱える問題の解決や改善に向けて元気が湧いてきます。議員活動をお支えいただき、後援会の皆様に改めて感謝申し上げます。



一層のご活躍をお祈りします。

令和五年・六年度和田地区町会長 井野根 英雄



太田議員が活動を開始された。早いもので三年目に入りました。この間、市議におかれましては持ちまへのバイタリティーを大いに発揮し、活動を行っていただいていますこと本当に感謝いたします。松本市の市政課題をはじめ、和田

地区でも町会・公民館事業での役員の担い手不足、少子高齢化、空き家問題等、検討課題が多くありますが、出来ることから無理のない範囲で和田地区住民と協力しあいながら改善を進めてください。太田議員のスローガンでもある「松本いいね！」を皆さんと一緒に増やしてまいりましょう。健康に十分ご留意いただき和田地区はもとより、松本市の一層の発展にご活躍いただきますようお願い申し上げます。

編集後記

昨年からの米の品薄感（価格の上昇）が続く、非農家の我が家ではこの騒動に翻弄されています。要因は米の在庫不足が引き金かと危惧しています。食料自給率が60年前は78%でしたが、今では38%に低下し（長野県52%）米の輸入拡大まで叫ばれています。米の問題が解決するとは思えません。（英63%、仏127%、独95%）議員のHPに先進的な「畦畔管理サポーター組合」の活動記事が掲載されています。このような活動により地域連携が強まり、農業後継者の育成に繋がれば「自給率向上」が実現すると思います。

（N・K）

太田まさのりホームページ
随時、活動等を報告してまいります。



スマートフォンで
こちらから



太田まさのり市議

search

<https://ota-masanori.com>